

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	川崎市宮前スポーツセンター	評価対象年度	平成20年度
事業者名	財団法人 川崎市生涯学習財団	評価者	スポーツ課長
指定期間	平成18年4月1日～平成21年3月31日	所管課	教育委員会生涯学習部スポーツ課

2. 事業実績

利用実績 (単位:人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	8,323	10,813	12,456	13,510	10,085	15,536	10,585	12,304	6,712	8,861	11,033	15,388	135,606
収支実績 (単位:千円)	収入		指定管理委託費		49,900								
			利用料金収入		19,324								
			事業収入他		10,106								
			収入計		79,330								
	支出		管理運営費		89,570								
			事業費		4,939								
		支出計		88,509									
		収支差額		10,821									
サービス向上の取組	<p>利用提供に際し、大会等のイベント利用に際しては事前打合せを密にし、必要に応じて可能な限り時間延長等の要望にも応えている。</p> <p>割引率と利便性を向上した回数券(6枚セット:5枚分の料金)の設定を行っている。</p> <p>共有スペースの有効活用により情報提供や活動展示を行い、利用者等による情報の発信や収集に提供し、スポーツをとおした市民の集う場としての事業展開を図っている。地域の大会や団体の活動写真やスポーツ振興に関するパネルを展示するとともに、表彰状等の展示も行っていることから展示物を見るためにいままで来館していなかった市民が訪れるようになってきている。</p> <p>高齢者プログラムと乳幼児対象事業の拡充を図り、高齢者プログラムとして体力相談講習会を実施し、高齢者の健康の保持・増進を図るとともに、気軽に参加できるような個人利用にもプログラムを導入している。また、乳幼児や低年齢向けの特別開放を実施している。</p> <p>体育器具の日常点検等に配慮し、事前打合せを実施し効率的な施設の利用を図るとともに、電子媒体を活用した利用者との連絡調整を行い、利便性の向上を図っている。「利用の手引」のほか利用者向け資料を充実させ各種整備し提供している。</p> <p>個人開放事業・教室等事業について、利用統計やアンケート、他施設の状況把握、地域ニーズの調査等を実施し、種目や時間帯の設定をしている。また、地域の高等教育機関である大学との連携事業の実施、地域ボランティアの事業参加を推進している。</p> <p>スポーツ情報のホームページや館内情報コーナーでの発信、スポーツプログラマー等の資格を有する専門員の配置を行っている。また、専門職員以外のスタッフであっても対応できるよう研修も行っている。</p> <p>広報誌については、年間12回(毎月)発刊し、町内会の協力を得て地域の回覧板等にも折込している。また、地域情報誌等の協力を得て施設情報やスポーツ情報の発信を行っている。</p>												

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
総合的な運営状況	基本方針	公の施設としての理念を尊重し、社会体育施設としての役割や目的を果しているか。	1	3	3
	事業成果	事業実施による成果の測定・検証が適切に行われているか。	1	3	3
	(評価の理由)	事業計画に基づいた施設の運営がなされている。基本方針の具現化のため、「市民サービスの向上指針」を策定し、市民サービスの向上に努めている。年間のアンケート結果を分析し事業検証し次年度に生かすとともに、自己評価・今後の展開・改善案等の検証・検討を行っている。			
管理業務の実施状況	維持管理等	施設利用提供に支障をきたすこと無きよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に行っているか。	1	3	3
	休館日・開館時間	安全で適正な管理運営を確立するとともに、利便性や利用サービスの向上に留意した施設提供を行っているか。	1	3	3
	利用料金	公平性・平等性及び受益者負担について留意し利用料金の設定を行うとともに、利用者の利便性や利用サービスの向上を図っているか。	1	3	3
	諸施設の活用と提供サービス	効果的な諸施設の活用及び提供サービスの向上を図っているか。	1	3	3
	個人情報保護や情報公開	個人情報の保護や情報の公開を適切に行っているか。	1	3	3
	利用促進	施設の利用促進に向けた取り組みが成されているか。	1	4	4
	人員配置	円滑な施設運営に必要な人員配置(資質・ローテーション等)を行っているか。	1	3	3
	人材育成	各種研修等を行うなど、人員の資質の向上を図っているか。	1	3	3
危機管理	利用者の安全の確保及び有事の際の適切・迅速な対応のための危機管理体制がとられているか。	1	3	3	
(評価の理由)	<p>事業計画に基づいた管理業務の実施がなされている。</p> <p>共有スペースの有効活用により情報提供や活動展示を行い、利用者等による情報の発信や収集に提供し、スポーツをとおした市民の集う場としての事業展開を図っている。地域の大会や団体の活動写真やスポーツ振興に関するパネルを展示するとともに、表彰状等の展示も行っていることから展示物を見るためにいままで来館していなかった市民が訪れるようになってきている。また、地域団体への利用状況等の情報提供により、利用促進も図られており、約28,000人の利用者増加という成果も出されている。精力的な利用促進と効果的な事業実施の成果と評価する。</p>				

事業実施状況	施設利用提供業務	生涯スポーツ振興を図るための施設利用提供を行っているか。	1	3	3
	個人開放事業	生涯スポーツ振興を図るための個人開放事業が実施しているか。	1	3	3
	教室等事業	生涯スポーツ振興を図るためのスポーツ教室やイベント等事業を実施しているか。	1	3	3
	スポーツ情報提供及び相談業務	生涯スポーツ振興を図るための情報の提供及び相談業務等を行なっているか。	1	3	3
	指導者・ボランティアの育成	地域スポーツ指導者の育成やボランティア等の育成のための事業を実施しているか。	1	3	3
	自主事業に関する事項	利便性やサービスの向上のための自主事業等を実施しているか。	1	3	3
	広報活動	施設利用促進及び生涯スポーツ振興を図るための広報活動が成されているか。	1	3	3
(評価の理由) 事業計画に基づいた事業の実施がなされている。					
収支状況	安定性	収支計画に基づく安定した運営を行っているか	1	3	3
	効率性	サービスの維持・向上に留意した上で効果的・効率的な予算執行が図られているか。	1	3	3
(評価の理由) 予算と決算の比較増減があるが、単年度内で調整し、適正に執行していると評価する。					

4. 総合評価

評価点合計	61	評価ランク	C
-------	----	-------	---

注) 評価点: 100点満点。評価ランク: 5段階評価

A: 90点以上 B: 80点以上90点未満 C: 60点以上80点未満 D: 40点以上60点未満 E: 40点未満

A: 特に優れている B: 優れている C: 適正である D: 改善が必要である E: 問題があり適切な措置を講じる必要がある

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

公の施設としての理念を尊重し、社会体育施設としての役割を果たすよう努めている。
利用者数の28,000人の増加は積極的な事業展開と効果的な利用促進に努めている成果として評価する。
地域のスポーツ振興を担う施設として、スポーツ活動の場を提供するとともに、プログラムを含めた参加機会の提供、地域スポーツ活動の支援や意識啓発等に積極的に事業展開を図っている。「館長への手紙」の内容や回答を館内掲示とホームページへの掲載により公表し、透明性の向上に努めるとともに、町内会役員会等への訪問や情報提供も随時行うなど、地域施設としての運営に努めている。
地域の町内会や関係諸団体、学校等との関係づくりに重点を置き、協力・連携体制の構築に積極的に努め、地域に根ざしたスポーツセンターとして事業展開を図っている。

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

今後も、幼児から高齢者まで市民誰もが地域で気軽にスポーツを楽しめるスポーツの拠点として、生涯スポーツを通じてのまちづくりを目指すとともに、市民の健康・体力の維持・増進やスポーツ活動の推進に努め、生涯スポーツの振興を図るよう努めること。
また、公平で平等な利用を確保しつつ、経済効果にも留意し、公共性と効率性との両立を目指すよう努め、サービス水準の向上と効率的な管理運営による経費節減に努めること。
ミドルエイジに対する取り組みや多様化するライフスタイルについての検討・検証や教室終了後の活動支援等についての検討、指導者育成やボランティア養成の実施に向けた調整・検討などに留意し管理運営を行うとともに、総合型地域スポーツクラブの育成・支援、地域との連携によるスポーツ振興事業のほか、地域の活性化、高齢化対応、子育て支援、障害者スポーツ振興、健康都市づくりなどの行政課題の解決にも留意し、事業展開を図ること。